

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-15911

⑬ Int. Cl.⁴
A 45 D 33/00識別記号 庁内整理番号
M-6671-3B

⑭ 公開 昭和63年(1988)2月2日

審査請求 未請求 (全3頁)

⑮ 考案の名称 化粧用コンパクト容器

⑯ 実 願 昭61-107015

⑰ 出 願 昭61(1986)7月11日

⑱ 考 案 者 東 隆 哉 大阪府大阪市平野区加美西1丁目10番12号 釜屋化学工業株式会社内

⑲ 出 願 人 釜屋化学工業株式会社 東京都台東区浅草橋5丁目23番6号

⑳ 代 理 人 弁理士 鈴木 ハルミ

㉑ 実用新案登録請求の範囲

- 1 容器本体の後端に、蓋の蝶番部を回動可能に嵌着する内向きの凹所を設け、該凹所の少くとも一方の側壁を横貫して蓋取付け回動用のピン挿通用の孔を穿設し、該凹所に嵌着した蓋の蝶番部に、容器本体内の空所から前記側壁を横貫してピンを挿嵌し、前記容器本体内の空所に中皿を嵌合するようにして成ることを特徴とする化粧用コンパクト容器。
- 2 容器本体後端の凹所の側壁の一方に蓋取付け回動用のピン挿通用の孔を穿設し、他方側壁に

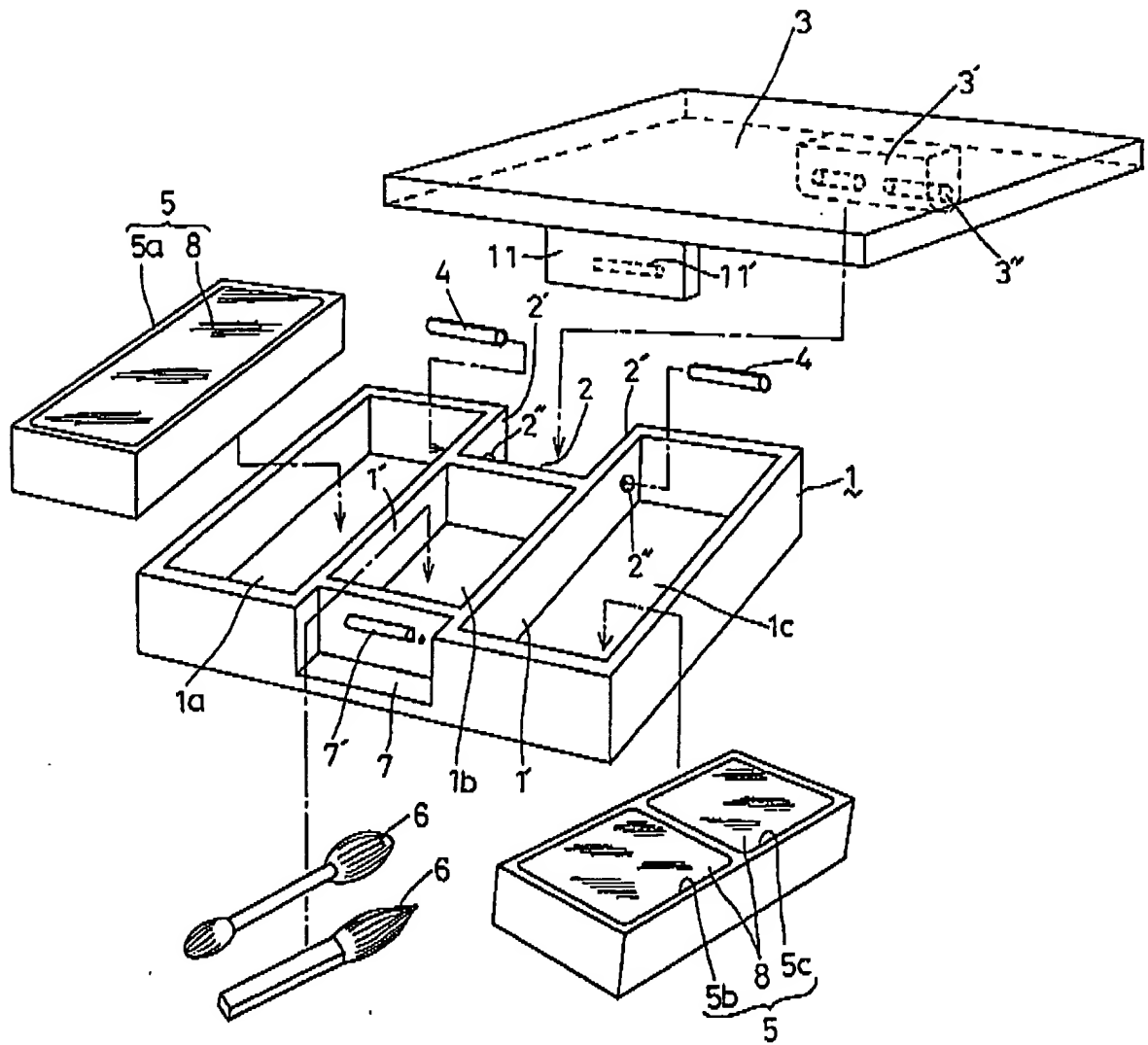
は小突起又は小凹部を設けて蓋の蝶番部を回動可能に凹凸嵌合するようにした実用新案登録請求の範囲第1項記載の化粧用コンパクト容器。

図面の簡単な説明

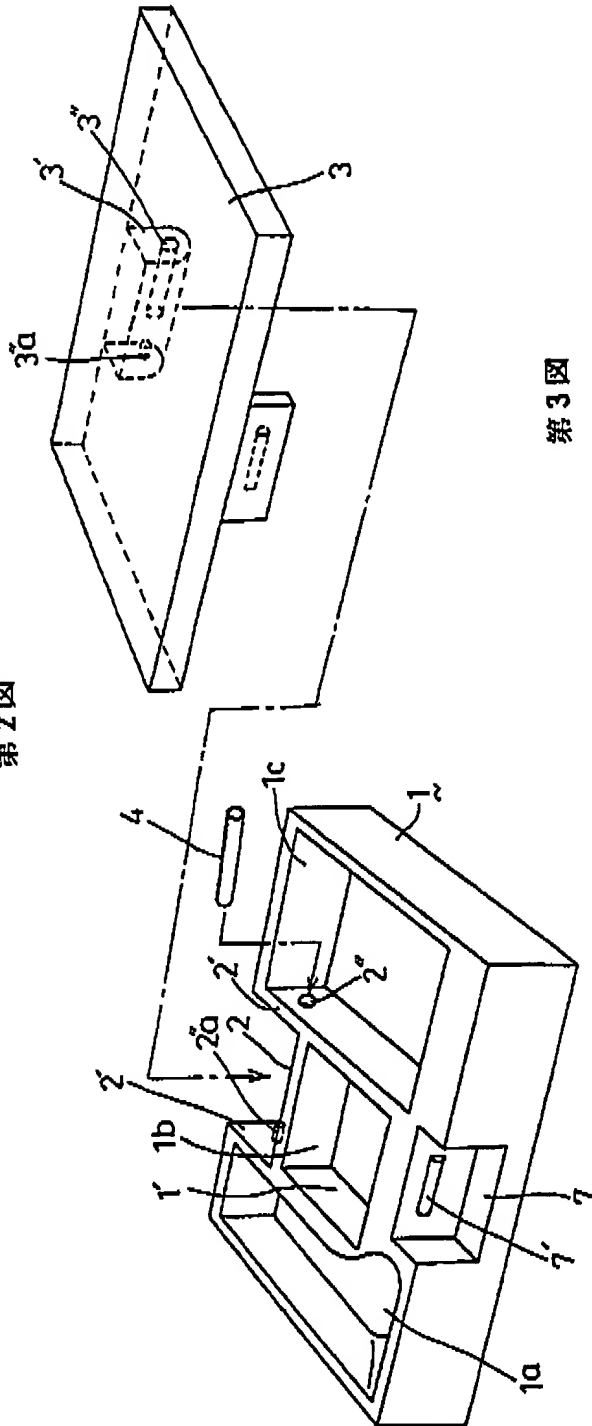
第1図は、本考案の化粧用コンパクト容器の実施例を示す分解斜視図、第2図は、同上他の第1実施例を示す容器本体と蓋の分解斜視図、第3図は、同上他の第2実施例を示す要部分解斜視図。

1……容器本体、2……凹所、3……蓋、3'……蝶番部、2'……側壁、2'', 3''……孔、4……ピン、5……中皿。

第1図



第2図



第3図

